

下田次郎（1872－1923）文献目録（明治編）

山本 紀久子*

(2004年10月4日受理)

A Bibliography of Jiro Shimoda(1872-1923) from the Meiji Era

Kikuko YAMAMOTO*

(Received October 4, 2004)

はじめに

本目録は、明治・大正・昭和を通して、日本の教育科学の発展に指導的役割を果たした下田次郎（1872～1938）の業績（著書・論文等）を、明治期に限定して、年代順に配列・編成したものである。

目録作成の目的は2つである。1つは、下田次郎氏が、日本において、「女子教育」で博士論文を書いた先駆者であること。2つには、女子教育関係資料としては、奈良女子大学附属図書館に明治期の一部が、実践女子大学図書館には下田歌子データベースがあり、著作・論文・書簡などを検索できるが、これまでお茶ノ水女子大学などに下田次郎氏の文献目録が存在しなかったことによる。

下田次郎氏は、明治5年3月6日に広島県に生れ、明治29年東京帝国大学哲学科を卒業し、明治32年10月5日女子高等師範学校教授¹⁾となり、37年間在職し、その間、明治32（1899）年から35（1902）年まで、教育学及び女子教育法研究のためにアメリカ、イギリス、ドイツに公費留学をしている。

収集にあたって、収録・方法等を箇条書きにすると、以下のようになる。

- 1 収集・収載の範囲は、著書・論文に限定せず、解説・演説・新聞記事・編者なども含み、下田次郎氏の業績を極力網羅することに努めた。従って、教育や道徳の啓蒙書、生涯教育関連も含み収集した。
- 2 資料の収載は、発行年月日と、年号は、西暦とした。Mは明治、Tは大正、Sは昭和の略である。
- 3 原則として、初版本をその基準として、採択し、その複製の類は除いた。しかし、発行所が異なる場合、概要・大要が示されている場合は、どのように啓蒙したかを知る意味からも収集することとした。ただし、初版本の収集ができない場合や多くの補充内容が認められる場合、内

*茨城大学教育学部家政教育講座(〒310-8512 水戸市文京2丁目1番1号; Course of Home Economics, College of Education, Ibaraki University, Mito Ibaraki 310-8512, Japan).

容に違いがある場合は比較できるように、できるだけ収集することとする。特に、教科書については、修正版、新訂改版などが多く存在したため、発行頻度やそれ以後の改訂年などを記した。

- 4 資料の記述内容および記載順序は、著書・論文名欄には、書名、表題・題名、副書名・副表題、編者、著者順に、誌名・巻号／発行所欄には、学会誌名・雑誌名と所蔵巻号、発行所順に、頁欄には、頁数、新聞等では記載面や段を、確認できなかったものについては、未見と記載した。表題・題名は目次によらず、すべて本文のものを採用し、副表題は、－（ダッシュ）のあとに記した。
- 5 旧漢字は、概ね新漢字に改めた。旧仮名遣いはそのままとした。傍点、ルビは採用しなかった。価格、判型、表丁等については、省略する。
- 6 演説および聞き書きなどによる記事と記述されているものについては、備考欄に（＊談）（＊述）などで示した。しかし、講演と思われるものでも、記述が認められない場合は、記さなかった。
- 7 備考欄のマ印は、国会図書館でマイクロ化されているものである。東大印は、その場所で所蔵が確認されたが、劣化などにより、入手できなかったものである。マ東は、東京大学でマイクロ化途中につき、確認できなかったものである。
- 8 筆者で内容を補足したものは、（＊）で区別した。例えば、文末に（未完）、（次号に続く）（完）等が認められた場合等は、完結した文章かが判断できることなどから、資料収集の参考と考え、記した。

文献目録

表1 下田次郎（1872–1923）文献目録一覧表

No.	著書・論文名	誌名・巻号／発行所	頁	発行年月	備考
1	宗教論 第1章 宗教の定義 第2章 信仰の動機 第3章 神及び靈魂不死	「哲学雑誌」11巻118号 	939–963 (942–) (950–)	1896（M29）12.10	
2	宗教論 第3章 神及び靈魂不死（続）	「哲学雑誌」12巻119号	11–34	1897（M30）1.10	
3	宗教論 第3章 神及び靈魂不死（続）	「哲学雑誌」12巻120号	137–147	1897（M30）2.10	
4	宗教論 第3章 神及び靈魂不帰（続） 第4章 宗教と資格 *死の間違い？	「哲学雑誌」12巻121号 	207–226 (219–)	1897（M30）3.10	
5	宗教論 第5章 宗教の利害	「哲学雑誌」13巻122号	302–327	1897（M30）4.10	
6	哲学要領 （訳） *ラファエル・フォン・コーベル談	南江堂書店	全166	1897（M30）6.20	
7	女子教育に就いて	「越佐教育雑誌」57号	44–?	1897（M30）9.26	注1

8	長寿とは何ぞや	「教育壇」11号	25－37	1897 (M30) 12.10	
9	天然に於ける女子の位置	「女子の友」15号	1－6	1898 (M31) 1.23	
10	天然に於ける女子の位置	「女子の友」16号	1－5	1898 (M31) 2.5	
11	児童身体の生長（上）	「教育壇」13号	10－22	1898 (M31) 2.10	
12	児童身体の生長（中）	「教育壇」15号	10－30	1898 (M31) 4.10	
13	児童身体の生長（下）	「教育壇」16号	10－26	1898 (M31) 5.10	
14	物質の無限	「蜜巖教法」215号	8－12	1898 (M31) 9.15	
15	物質の無限（承前）	「蜜巖教法」216号	7－10	1898 (M31) 9.25	
16	米国に於ける児童研究の模様 モンロー「アメリカに於ける児童精神の 研究」『外国教授雑誌』の論文（訳）	「教育壇」22号	17－31	1898 (M31) 11.10	
17	教育原理	金港堂書籍	全174	1899 (M32) 10.14	マ
18	独国女子教育の概況	「教育公報」236号 後の「帝国教育」	43－47	1900 (M33) 6.15	
19	独逸の女子教育 教育公報に見えたる下 田次郎氏の通信文より	「婦女新聞」7号	6面	1900 (M33) 6.25	概要
20	独国女子教育の概況	「教育公報」237号	43－48	1900 (M33) 7.15	
21	独逸の女子教育（第7号につづき）	「婦女新聞」12号	5面	1900 (M33) 7.30	
22	エーナの教育生活（上）	「児童研究」3卷9号 日本児童学会	36－42	1901 (M34) 3.3	
23	エーナの教育生活（下）	「児童研究」3卷10号	38－44	1901 (M34) 4.3	
24	巴里の教育観 *未完	「教育界」1卷7号	127－132	1902 (M35) 5.3	
25	巴里の教育観（続） *未完	「教育界」1卷8号	125－128	1902 (M35) 6.3	
26	巴里の教育観（続）	「教育界」1卷9号	134－136	1902 (M35) 7.3	
27	巴里の教育観（続）	「教育界」1卷10号	129－133	1902 (M35) 8.3	
28	音楽に関する見聞	「文芸界」6号	226－234	1902 (M35) 8.15	
29	巴里の教育観（続）	「教育界」1卷11号	129－130	1902 (M35) 9.3	
30	音楽に関する見聞（完）	「文芸界」8号	219－227	1902 (M35) 9.15	
31	欧米の女子教育の現状	「愛國婦人」19号	3面	1902 (M35) 12.25	
32	欧米の女子教育の現状（承前）	「愛國婦人」20号	3面	1903 (M36) 1.1	
33	北欧学事視察記 *未完	「教育界」2卷3号	129－133	1903 (M36) 1.1	
34	欧米の女子教育の現状（承前）	「愛國婦人」21号	2面	1903 (M36) 1.10	
35	欧米女子教育の現況に就いて *不完	「をんな」3卷1号	を1－を10	1903 (M36) 1.15	
36	欧米の女子教育の現状（承前）	「愛國婦人」22号	2面	1903 (M36) 1.25	
37	北欧学事視察記（続） *未完	「教育界」2卷4号	127－133	1903 (M36) 2.3	
38	欧米家庭教育及び女子風俗の現況	「愛國婦人」23号	2面	1903 (M36) 2.10	
39	欧米女子教育の現況に就いて（承前）	「をんな」3卷2号	を10－を20	1903 (M36) 2.15	
40	欧米家庭教育及び女子風俗の現況 *女子修養会演説より	「愛國婦人」24号	2面	1903 (M36) 2.25	概要
41	北欧学事視察記（続）	「教育界」2卷5号	121－134	1903 (M36) 3.3	

42	欧米の家庭教育及幼稚園保育視察談 *以下次号	「婦人と子ども」3巻3号	45-51	1903 (M36) 3.5	
43	欧米家庭教育及び女子風俗の現況	「愛國婦人」25号	2面	1903 (M36) 3.10	
44	教育上に於ける個人主義と社会主义 *未完	「教育界」2巻6号	78-83	1903 (M36) 4.3	
45	欧米の家庭教育及幼稚園保育視察談 *次号にて完結	「婦人と子ども」3巻4号	40-46	1903 (M36) 4.5	*談
46	欧米教育談 *帝国教育講演会論説より *未完	「教育公報」270号 後の「帝国教育」	1-7	1903 (M36) 4.15	*談
47	日本の婦人に就て *未完	「女鑑」13巻9号	9-12	1903 (M36) 5.1	
48	教育上に於ける個人主義と社会主义 (続) *未完	「教育界」2巻7号	84-90	1903 (M36) 5.3	
49	北欧学事視察記 (続) *未完	「教育界」2巻7号	131-135	1903 (M36) 5.3	
50	欧米の家庭教育及幼稚園保育視察談 *完	「婦人と子ども」3巻5号	43-48	1903 (M36) 5.5	*談
51	女性に就きて *例会講演	「哲学雑誌」18巻195号	1-60	1903 (M36) 5.10	*談
52	家庭の快樂と下流に対する同情	「愛國婦人」29号	3面	1903 (M36) 5.10	
53	欧米の小学校 *未完	「日本之小学教師」5巻53号	11-15	1903 (M36) 5.15	*述
54	欧米教育談 (つづき) *完	「教育公報」271号 後の「帝国教育」	9-24	1903 (M36) 5.15	
55	日本の婦人に就て (つづき) *完	「女鑑」13巻10号	4-12	1903 (M36) 5.15	
56	時の経済	「成功」2巻2号	26-28	1903 (M36) 5.15	*述
57	鶏と子ども	「児童研究」6巻5号	19-23	1903 (M36) 5.25	
58	英國の家庭	「愛國婦人」30号	3面	1903 (M36) 5.25	
59	北欧学事視察記 (続)	「教育界」2巻8号	125-129	1903 (M36) 6.3	
60	女性に就いて	「爱国婦人」31号	2面	1903 (M36) 6.10	
61	欧米の小学校 *未完	「日本之小学教師」5巻54号	7-12	1903 (M36) 6.15	*述
62	欧米に於ける道德及び宗教の現況	「丁西倫理会講演集」13輯	57-78	1903 (M36) 6.15	*談
63	女性に就きて	「をんな」3巻6号	を1-を10	1903 (M36) 6.15	
64	女性に就きて *以下次号	「児童研究」6巻6号	8-40	1903 (M36) 6.25	
65	欧米ノ教育觀我国教育ノ現在及将来	「信濃教育会雑誌」214号	1-18	1903 (M36) 7月	*談
66	教育上に於ける個人主義と社会主义	「教育界」2巻9号	56-61	1903 (M36) 7.3	
67	北欧学事視察記	「教育界」2巻9号	125-128	1903 (M36) 7.3	
68	女子と職業	「爱国婦人」33号	2面	1903 (M36) 7.10	*述
69	女性に就きて *未完	「をんな」3巻7号	を27-を34	1903 (M36) 7.15	
70	女子と職業 (承前)	「爱国婦人」34号	1面	1903 (M36) 7.25	
71	女性に就きて (承前)	「児童研究」6巻7号	15-38	1903 (M36) 7.25	
72	北欧学事視察記 (続) *未完	「教育界」2巻10号	121-125	1903 (M36) 8.3	
73	女性に就きて (承前) *未完	「をんな」3巻8号	を16-を26	1903 (M36) 8.15	

74	北欧学事視察記（続）	*未完	「教育界」2卷11号 「婦女新聞」174号	128－131 6面	1903 (M36) 9.3 1903 (M36) 9.7	
75	女子教育の目的①		「婦女新聞」175号	4面	1903 (M36) 9.14	*談
76	女子教育の目的②（つづき）		「日本之小学教師」5卷57号	7－9	1903 (M36) 9.15	
77	欧米の小学校（続）	*未完	「をとな」3卷9号	を24－を35	1903 (M36) 9.15	
78	女性に就きて（承前）		「婦女新聞」176号	4面	1903 (M36) 9.21	*談
79	女子教育の目的③（つづき）		「愛國婦人」38号	3面	1903 (M36) 9.25	*述
80	下女待遇談		「婦女新聞」177号	4面	1903 (M36) 9.28	*談
81	男女交際に就いて	*未完	「明星」卯10号	記載なし	1903 (M36) 10.1	*談
82	教育上に於ける個人主義と社会主義（続）		「教育界」2卷12号	71－76	1903 (M36) 10.3	
83	*未完					
84	女子教育の目的⑤（つづき）	*完	「婦女新聞」178号	4面	1903 (M36) 10.5	*談
85	男女交際に就て *丁酉倫理會演説より		「愛國婦人」39号	3面	1903 (M36) 10.10	概要
86	欧米の小学校	*未完	「日本之小学教師」5卷58号	5－7	1903 (M36) 10.15	
87	女性に就きて（承前）	*完	「をんな」3卷10号	を10－を31	1903 (M36) 10.15	
88	大日本女子教育会について		「愛國婦人」40号	2面	1903 (M36) 10.25	*談
89	教訓		「教育界」3卷1号	55－62	1903 (M36) 11.3	*談
90	婦人の仕事（1）		「婦女新聞」183号	1面	1903 (M36) 11.9	
	*久松小学校同窓会女子部における演説					
91	婦人の職務		「愛國婦人」41号	2面	1903 (M36) 11.10	*談
	*愛國婦人会麻布区講話会演説					
92	欧米の小学校（承前）	*未完	「日本之小学教師」5卷59号	4－6	1903 (M36) 11.15	
93	教育博物館に就て		「教育界」3卷2号	29－42	1903 (M36) 11.15	
94	婦人の仕事（2）		「婦女新聞」184号	1面	1903 (M36) 11.16	*談
95	婦人の仕事（3）		「婦女新聞」185号	1面	1903 (M36) 11.23	*談
96	婦人の仕事（4）		「婦女新聞」186号	1面	1903 (M36) 11.30	
97	北欧学事視察記（続）	*未完	「教育界」3卷3号	123－129	1903 (M36) 12.3	
98	婦人の生理機図		「女学世界」3卷16号	28－35	1903 (M36) 12.5	
99	欧米の小学校（承前）	*完	「日本之小学教師」5卷60号	5－7	1903 (M36) 12.15	
100	米国現代名家「青年座右の銘」本邦名士 「品性修養の書」の中の下田次郎君		「成功」3卷4号	14	1904 (M37) 1.1	
101	北欧学事視察記（続）	*未完	「教育界」3卷4号	117－127	1904 (M37) 1.1	
102	女としての我が理想（下田次郎選・評）		「婦女新聞」195号	4面	1904 (M37) 2.1	
103	女子教育の目的に就て		「婦女新聞」195号	6面	1904 (M37) 2.1	
104	北欧学事視察記（続）	*終	「教育界」3卷5号	126－135	1904 (M37) 2.3	
105	女子と国家		「愛國婦人」48号	1面	1904 (M37) 2.25	
106	西欧学事視察記	*未完	「教育界」3卷6号	120－127	1904 (M37) 3.3	
107	ドイツの田舎小学校		「日本之小学教師」7卷63号	15－17	1904 (M37) 3.15	

108	西欧学事視察記（続）	*未完	「教育界」3巻7号	113-120	1904（M37）4.3	
109	西欧学事視察記（続）	*未完	「教育界」3巻8号	111-113	1904（M37）5.3	
110	軍国の教育		「教育界」3巻9号	57-70	1904（M37）5.15	
111	戦時の女子		「愛國婦人」54号	1面	1904（M37）5.20	概要
	＊大日本女子教育会講和会演説					
112	吉田文学士著「社会的教育学講義」に就きて		「教育界」3巻10号	62-65	1904（M37）6.3	
113	婦人と美術	*完	「女学世界」4巻7号	5-11	1904（M37）6.5	
114	戦時の女子		「女子教育」1巻4号	9-22	1904（M37）7.1	* 談
	＊大日本女子教育会第一回講演					
115	西欧学事視察記		「教育界」3巻11号	109-113	1904（M37）7.3	
116	女らしくあれ		「愛國婦人」59号	1面	1904（M37）8.5	
117	女らしくあれ（つづき）		「愛國婦人」60号	3面	1904（M37）8.20	
118	戦時の女子（承前）		「女子教育」1巻5号	1-21	1904（M37）9.1	
119	西欧学事視察記（続）		「教育界」3巻13号	111-114	1904（M37）9.3	
120	欧米の婦人界現況		「愛國婦人」61号	3面	1904（M37）9.5	
121	西欧学事視察記（続）		「教育界」3巻14号	103-110	1904（M37）10.3	
122	女子の精神修養と入学問題		「女鑑」14巻12号	11-17	1904（M37）11.1	* 述
123	西欧学事視察記		「教育界」4巻2号	108-114	1904（M37）12.3	
124	女子教育		金港堂書籍 1-686	全792	1904（M37）12.13	
	附録 I 女子に就て		687-750			
	II 男女の交際に就て		751-784			
125	男女の交際に就いて		「丁酉倫理会講演集」16輯（再版）	1-33	1904（M37）12.25	* 談
			大日本図書株式会社			
126	西欧学事視察記（続）	*未完	「教育界」4巻3号	113-114	1905（M38）1.1	
127	婦人の新勢力		「女学世界」5巻1号	6-9	1905（M38）1.1	
128	独逸女学校參觀記		「女子教育」2巻2号	63-68	1905（M38）3.5	
129	西欧学事視察記	*未完	「教育界」4巻6号	100-105	1905（M38）4.3	
130	婦人と交際		「読売新聞」朝刊	1面1段	1905（M38）4.16	
131	西欧学事視察記（続）	*未完	「教育界」4巻8号	100-105	1905（M38）6.3	
132	人性の研究		「人性」1巻3号	人性学会 104-107	905（M38）6.10	
133	露國の女子中等教育		「女子教育」2巻4号	87-91	1905（M38）7.1	
134	我等の覚悟		「千葉教育雑誌」159号	未見	1905（M38）7.15	東大
135	今後の女子	*未完	「東京教育雑誌」188号	18-23	1905（M38）8.20	
136	今後の女子（承前）	*完	「東京教育雑誌」189号	18-24	1905（M38）9.20	
137	西欧学事視察記（続）	*未完	「教育界」4巻11号	99-107	1905（M38）9.3	
138	余の理想的婦人		「成功」7巻5号	31-32	1905（M38）10.1	* 述
139	西欧学事視察記（続）		「教育界」5巻1号	108-112	1905（M38）11.3	

140	戦後の女子教育	「女子之友」173号	6-8	1905 (M38) 11.26	
141	西欧学事視察記（続）＊未完	「教育界」5巻2号	103-110	1905 (M38) 12.3	
142	名物論	「女学世界」6巻1号	10-13	1906 (M39) 1.1	
143	男女の交際	「明治の婦人」1巻4号	7-9	1906 (M39) 2.1	*述
144	(6) 女子と文学 (女子と教育)	「ムラサキ」2巻2号	9-10	1906 (M39) 2.1	
145	女子教育に就て	「実験教授指針」5巻3号	14-16	1906 (M39) 2.5	
146	戦後の女子の心得	「千葉教育雑誌」166号	未見	1906 (M39) 2.15	東大
147	融通の利く婦人 (予が要求する婦人)	「婦人世界」1巻3号	8-12	1906 (M39) 3.3	
148	男女学生の交際に就て	「中央公論」21年5号	19-24	1906 (M39) 4.1	
149	西欧学事視察記（続）	「教育界」5巻6号	91-97	1906 (M39) 4.3	
150	女子と美術	「女学世界」6巻6号	112-118	1906 (M39) 4.15	
151	記憶力の養成	「女学世界」6巻6号	162-166	1906 (M39) 4.15	
152	笑い方	「愛國婦人」102号	1面	1906 (M39) 4.20	
153	女子の修養に就きて	「婦人と子ども」6巻5号	7-8	1906 (M39) 5.5	
154	教育思想の変遷	育成会	全84	1906 (M39) 5.20	
155	女子の天職	「ムラサキ」2巻6号	8-11	1906 (M39) 6.1	
156	北欧学事視察記（続） ＊未完	「教育界」5巻9号	125-128	1906 (M39) 6.3	
157	西洋教育家肖像 ＊図版+文章	金港堂書籍	24枚	1906 (M39) 6.20	
158	注意すべき四個條	「新公論」21年7号	14	1906 (M39) 7.1	
159	婦人の運動	「女鑑」16巻8号	9-13	1906 (M39) 7.1	
160	小児の保護と其救護事業（上）	「愛國婦人」107号	6面	1906 (M39) 7.5	
161	青年煩悶の原因及び救済策 －煩悶についての諸氏の意見－	「婦女新聞」322号	1面	1906 (M39) 7.9	
162	英国民の特性	「丁酉倫理会講演集」46輯	1-25	1906 (M39) 7.15	*談
163	小児の保護と其救護事業（下）	「愛國婦人」108号	6面	1906 (M39) 7.20	
164	女子高等教育意見	「婦女新聞」324号	1面	1906 (M39) 7.23	
165	女子の冒險旅行 (夏期休暇を利用せよ)	「ムラサキ」2巻8号	10-17	1906 (M39) 8.1	
166	小児の救護事業	「婦人と子ども」6巻8号	2-8	1906 (M39) 8.5	
167	婦人の心理	「人性」2巻9号	48-49	1906 (M39) 9.10	概要
	＊国家医師会雑誌3巻32号より				
168	修養雑感	「中学世界」9巻12号増刊	202-205	1906 (M39) 9.20	
169	児童心理	「児童研究」9巻9号	14-21	1906 (M39) 9.25	
170	福澤先生の精神と事業	「教育学術界」14巻1号	66-68	1906 (M39) 10.5	*述
171	新女訓	明治書院	全334	1906 (M39) 10.6	
172	女優養成に就いて	「日本人」445号	14-17	1906 (M39) 10.20	
173	日本家庭百科事彙	富山房 芳賀矢一と編者	全1504	1906 (M39) 11.1	
174	苦勞さすべし	「女子教育」3巻11号	1-4	1906 (M39) 11.1	
175	音楽に関する見聞	「女子教育」3巻11号	33-42	1906 (M39) 11.1	

176	西洋教育事情	金港堂書籍	全832+図2枚	1906 (M39) 12	
177	音楽に関する見聞（承前）	「女子教育」3巻12号	46-52	1906 (M39) 12.1	
178	海外音楽の見聞	「音楽新報」3巻11号	5-12	1906 (M39) 12.5	
179	一長一短分量同じ	「爱国婦人」119号	2面	1907 (M40) 1.1	
180	希望	「女子教育」4巻1号	43-51	1907 (M40) 1.1	
181	現代處世根本義	「成功」10巻6号	50-55	1907 (M40) 1.10	
182	古記事を摘読すべし	「ムラサキ」3巻2号	3-7	1907 (M40) 2.1	
183	四歐樂壇の見聞	「音楽新報」4巻2号	10-15	1907 (M40) 2.1	
184	話の種	「爱国婦人」147号	1面1-3段	1907 (M41) 2.20	
185	青年男女の交際に就ての所感	「家庭之友」4巻12号	358-361	1907 (M40) 3.3	
186	卒業生を送る	「女子教育」4巻5号	1-19	1907 (M40) 5.1	
187	日本教育家肖像 図版+文章	金港堂書籍	24枚	1907 (M40) 5.15	
188	快活	「女子教育」4巻6号	7-9	1907 (M40) 6.1	
189	女子を健全にする法	「女学世界」7巻8号	6-8	1907 (M40) 6.5	*述
190	New selections for normal schools	金港堂書籍 2.10発行	訂正再版	全141	1907 (M40) 6.5
191	道徳上の実例	「日本及日本人」461号		51-54	1907 (M40) 6.15
192	万有を有視し人格化するの妙 お伽噺に関する諸家の意見	「少年世界」13巻8号 臨時増刊「お伽共進會」		附録26-27	1907 (M40) 6.15
193	如何にせば良妻賢母を得らるゝか	「教育実驗界」12号	育成会	50-53	1907 (M40) 6.25
194	今の女学生	「女鑑」17巻7号		7-9	1907 (M40) 7.1
195	父母の教育	「女子教育」4巻7号		8-10	1907 (M40) 7.1
196	婦人の趣味問題	「女学世界」7巻10号		4-8	1907 (M40) 7.5
197	今後の婦人 *大日本婦人教育会講話	「大日本婦人教育会雑誌」189号		1-17	1907 (M40) 7.20
198	余裕	「女子教育」4巻8号		8-10	1907 (M40) 8.1
199	養生	「女子教育」4巻9号		8-13	1907 (M40) 9.1
200	気分	「女子教育」4巻9号		13-16	1907 (M40) 9.1
201	心理学応用特性發揮法	「成功」12巻3号		19-22	1907 (M40) 9.10
202	今後の婦人	「女子教育」4巻10号		1-15	1907 (M40) 10.1
203	今の娘	「女子教育」4巻10号		15-17	1907 (M40) 10.1
204	ねむり	「人性」3巻10号		438-440	1907 (M40) 10.20
205	外見	「女子教育」4巻11号		15-17	1907 (M40) 11.1
206	六字の名號	「女子教育」4巻11号		18-20	1907 (M40) 11.1
207	高齢者の元氣	「教育學術界」16巻2号		90	1907 (M40) 11.5
208	小学校各科教授法	同文館 M40 新訂改版, M41 訂再, M42 訂3, 訂4, 新訂6, T2, 修7		全198+	1907 (M40) 11.7
209	女学校用教育学	国光社印刷株式会社 M42 訂再, M43 訂4, M44 7版, T1 改8, T7 18版, T14 改訂補33, T14 訂33, T15 改34, S2		附録23 全147+ 附録19	1907 (M40) 11.15

			新訂改版				
210	英国の中學（ハロー中学校生活）	*終	「中学世界」10卷15号	70-80	1907 (M40) 11.20		
211	心の美		「女子教育」4卷12号	1-3	1907 (M40) 12.1		
212	論理学講義		十日医学	全145	1907 (M40) 12.25		
213	女子新説本巻1-10 尾上八郎と共に著		明治図書 M42 訂再, T15, S8 訂3, S7 3版, S10 3版修	未見	1908 (M41) 1.1		
214	現代名士と格言の下田次郎の項		「新公論」23年1号	12	1908 (M41) 1.1		
215	剛情 *女子教育5卷1号より		「女子教育」5卷1号	45-46	1908 (M41) 1.1		
216	思考力修練法		「成功」13卷2号 新年臨時	64-67	1908 (M41) 1.5		
217	国民教育に就て		「小学校」4卷4号	2-3	1908 (M41) 1.15		
218	剛情		「児童研究」11卷1号	35	1908 (M41) 1.25	概要	
219	結婚法の改良に就て		「婦女新聞」403号	4面	1908 (M41) 1.27		
220	心の継り		「女子教育」5卷2号	17-19	1908 (M41) 2.1		
221	国民教育に就きて		「日本之小学教師」10卷110号	3-9	1908 (M41) 2.15	*述	
222	社説 話の種		「爱国婦人」147号	1面	1908 (M41) 2.20		
223	心の継り *女子教育5卷2号より		「児童研究」11卷2号	35-36	1908 (M41) 2.25	概要	
224	女子の修養		博文館	全248	1908 (M41) 3.16		
225	子供と話		「女子教育」5卷4号	39-41	1908 (M41) 4.1		
226	話の種子		「婦人と子ども」8卷4号	1-3	1908 (M41) 4.5		
227	児童と話		「児童研究」11卷4号	32-33	1908 (M41) 4.25		
228	婦人の読んで為になる本		「婦人界」1卷1号	26	1908 (M41) 5.1		
229	男女学生の読むべきものは		「新公論」23年6号	15	1908 (M41) 6.1		
230	婦人と道徳		「女子教育」5卷6号	1-5	1908 (M41) 6.1		
231	改正は当然の勢		「内外教育評論」8号	30-31	1908 (M41) 6.8	*述	
232	内助		「女子教育」5卷7号	1-5	1908 (M41) 7.1		
233	品性の修養 *関東教育連合会演説		「教育界」7卷9号	26-32	1908 (M41) 7.3	*談	
234	中学校に高等学校の課程を附設すること に就て		「教育学術界」17卷4号	17-20	1908 (M41) 7.10		
235	英人と運動		「教育学術界」17卷4号	100	1908 (M41) 7.10		
236	品性と修養		「女子教育」5卷8号	1-14	1908 (M41) 8.1		
237	女子の修身及作法に就て		「教育時論」840号	2-4	1908 (M41) 8.15		
238	女子の本分 ジョン・ラスキン著 (訳)		金港堂書籍 *世界女性学基礎文献集成明治大正編第4巻	全124 *ゆまに書房 (2001.6) で復刻	1908 (M41) 8.25	マ	
239	下女		「女子教育」5卷9号	1-8	1908 (M41) 9.1		
240	進んだる婦人の要求		「婦人くらぶ」1卷2号	10-13	1908 (M41) 11.1		
241	女子教育偶感		「女鑑」18卷11号	33-35	1908 (M41) 11.1		
242	人格の力		「中等教育」1号	42-50	1908 (M41) 11.10	*述	
243	教育上の所感	*以下3号	「東京教育雑誌」224号	1-6	1908 (M41) 11.20		

244	人格の力	「女子教育」5卷12号	6-13	1908 (M41) 12.1	
245	如何なる覚悟にて新年を迎ふべきか	「ムラサキ」5卷12号	6-9	1908 (M41) 12.1	
246	奢侈を戒む	「婦人と子ども」8卷12号	1	1908 (M41) 12.5	*述
247	教育上の所感	「東京教育雑誌」225号	3-8	1908 (M41) 12.20	
248	新年の辞	「女子教育」6卷1号	1-3	1909 (M42) 1.1	
249	プロイセンに於ける高等女学校規定の改正及び女子の大学予備教育	「中等教育」2号	58-65	1909 (M42) 2.10	
250	現代教育百家団日旦 下田次郎君	「日本之小学教師」11卷123号	54-55	1909 (M42) 3.15	
251	新たに教職に就きし人のために	「女子教育」6卷4号	1-3	1909 (M42) 4.1	
252	今日	「女子教育」6卷4号	4-6	1909 (M42) 4.1	
253	家庭と秩序	「家庭之友」7卷1号	15-17	1909 (M42) 4.3	
254	英国民の特色 *赤坂区役所通俗講談会	「婦人と子ども」9卷4号	2-8	1909 (M42) 4.5	*談
255	所感 *神田区通俗講談会	「日本之小学教師」11卷124号	7-10	1909 (M42) 4.15	*談
256	女大学に就いて *未完 *東亜協会研究会講演より	「東亜の光」4卷5号	30-37	1909 (M42) 5月	*談
257	父は神風連の乱に討死にした	「新公論」24年5号	15-16	1909 (M42) 5.1	
258	家庭に於ける婦人の読書時間	「婦人くらぶ」2卷5号	未見	1909 (M42) 5.1	
259	婦人と子供	「婦人と子ども」9卷5号	2-7	1909 (M42) 5.5	
260	婦人と子供 *フレーベル会講演	「日本之小学教師」11卷125号	4-7	1909 (M42) 5.15	*談
261	女大学に就いて	「東亜の光」4卷6号	33-41	1909 (M42) 6月	
262	未婚女子の心得	「婦人くらぶ」2卷6号	未見	1909 (M42) 6.1	
263	虚榮心	「女子教育」6卷6号	5-8	1909 (M42) 6.1	
264	誘惑	「女子教育」6卷7号	6-9	1909 (M42) 7.1	
265	当代名士青年時代の夏期休暇	「成功」16卷4号	16	1909 (M42) 7.1	
266	教育学の基礎 *内容教育評論より	「内外教育評論」3卷7号	26-27	1909 (M42) 7.8	
267	婦人問題	「丁酉倫理会講演集」83輯	155-162	1909 (M42) 7.15	
268	独りを慎むべし	「女子教育」6卷8号	4-7	1909 (M42) 8.1	
269	教育学の基礎 *内容教育評論より	「兵庫教育」238号	34	1909 (M42) 8.1	概要
270	所謂女子教育の問題	「日本及日本人」514号	32-35	1909 (M42) 8.15	
271	教育学の基礎	「人性」5卷8号	312	1909 (M42) 8.25	概要
272	文明と人格	「丁酉倫理講演集」第86	1-21	1909 (M42) 9月	奥付 なし
273	富國と婦人	「女子教育」6卷9号	6-12	1909 (M42) 9.1	
274	文苑 小名浜より	「女子教育」6卷9号	33-37	1909 (M42) 9.1	
275	米国に対する小名浜の岸頭に立ちて	「愛國婦人」184号	未見	1909 (M42) 9.5	マ東
276	婦人の特色	「人性」5卷9号	352-353	1909 (M42) 9.25	
277	貴女とは何ぞや	「女子教育」6卷10号	4-7	1909 (M42) 10.1	
278	叢談 感話（一）	「女子教育」6卷10号	10-12	1909 (M42) 10.1	
279	婦人の特色	「女子教育」6卷10号	15-16	1909 (M42) 10.1	

280	人間は女子が先に生れて男子が後に生れたのである	「家庭之友」7卷7号	214－217	1909 (M42) 10.3	
281	家庭問題の眼目	「婦人と子ども」9卷10号	2－3	1909 (M42) 10.5	
282	社会教育及娯楽機関	「教育学術界」20卷2号 臨時増刊	251－263	1909 (M42) 10.20	
283	信用	「女子教育」6卷11号	9－11	1909 (M42) 11.1	
284	叢談 感話（承前）	「女子教育」6卷11号	16－21	1909 (M42) 11.1	
285	性に就いて	「女子教育」6卷11号	24－25	1909 (M42) 11.1	
286	天使に導かれたる結婚と悪魔に導かれたる結婚	「婦人くらぶ」2卷11号	未見	1909 (M42) 11.1	
287	婦人の長所と短所	「家庭之友」7卷8号	238－241	1909 (M42) 11.3	
288	卒業生を送る *東京女子高等師範学校	「女子教育」6卷12号	2－10	1909 (M42) 12.1	*談
289	感話（承前）	「女子教育」6卷12号	13－18	1909 (M42) 12.1	
290	婦人は何故に善く泣き又善く笑ふか	「家庭之友」7卷9号	272－274	1909 (M42) 12.3	
291	女教員過労問題 *完	「小学校」8卷5号	2－21	1909 (M42) 12.5	
292	女子のつとめ 奥付は女子の務	博文館	全256	1909 (M42) 12.31	
293	母親 *婦人通俗学術講話会講演	「女子教育」7卷1号	2－10	1910 (M43) 1.1	*談
294	叢談 感話（承前）	「女子教育」7卷1号	25－29	1910 (M43) 1.1	
295	女教員過労問題	「女子教育」7卷1号	36－38	1910 (M43) 1.1	
296	日本の膨脹は三味線が先觸きれ	「新公論」25年11号	83－84	1910 (M43) 1.1	
297	当代名士職業選択訓	「成功」17卷5号	22	1910 (M43) 1.1	マ
298	最も良き子の出来るは母の力なり	「家庭之友」7卷10号	307－308	1910 (M43) 1.3	
299	母親	「婦人と子ども」10卷1号	2－9	1910 (M43) 1.5	
300	文明と人格	「農業教育」103号	73	1910 (M43) 1.10	マ
301	生徒を理解せよ	「中等教育」6号	16－26	1910 (M43) 1.15	
302	教育雑感 *芝教育会講演会より	「国民教育」1号	7－9	1910 (M43) 1.30	概要
303	叢談 感話（承前）	「女子教育」7卷2号	26－31	1910 (M43) 2.1	
304	私は母親なりといふ喜び	「婦人くらぶ」3卷2号	15－21	1910 (M43) 2.1	
305	叢談 感話	「女子教育」7卷3号	17－19	1910 (M43) 3.1	
306	私の感じた語	「少女世界」5卷4号	未見	1910 (M43) 3	
307	国家と家庭の関係（上） *未完	「大和なでしこ」10卷5号	な13－な20	1910 (M43) 3	概要
	*南葵文庫講話会				
308	児童教育と家庭	「初等教育」22号	11－14	1910 (M43) 4.1	
309	室内の装飾	「婦人と子ども」10卷4号	2－4	1910 (M43) 4.5	
310	教育家実力養成法	「成功」18卷3号	46－50	1910 (M43) 4.10	
311	国家と家庭との関係（下） *完	「大和なでしこ」10卷6号	な12－な18	1910 (M43) 4.15	
312	叢談 感話（承前）	「女子教育」7卷5号	20－23	1910 (M43) 5.1	
313	結婚後の一大事	「ムラサキ」7卷5号	8－11	1910 (M43) 5.1	
314	欧米婦人界の趨勢	「家庭之友」8卷2号	40－43	1910 (M43) 5.3	
315	教育者と文学	「国民教育」4号	15－17	1910 (M43) 5.15	*談

316	叢談 感話（承前）	「女子教育」7巻6号	19-23	1910 (M43) 6.1	
317	胎教	「家庭之友」8巻3号	69-70	1910 (M43) 6.3	
318	眞の教育	「小学校」9巻6号	57-62	1910 (M43) 6.20	
319	叢談 感話（承前）	「女子教育」7巻7号	19-22	1910 (M43) 7.1	
320	教育と云ふ事を分つて欲しい	「内外教育評論」4巻7号	38	1910 (M43) 7.1	
321	下田行	* 続 「小学校」9巻7号	57-62	1910 (M43) 7.5	
322	学制改革案に就て	「教育學術界」21巻4号	2-7	1910 (M43) 7.10	マ
323	下田行（続）	「小学校」9巻8号	49-55	1910 (M43) 7.20	
324	児童の発達力 *日本児童研究会講演	「児童研究」14巻1号	9-12	1910 (M43) 7.25	* 談
325	現代児童教訓實話	同文館	全278	1910 (M43) 7.30	
326	叢談 感話（承前）	「女子教育」7巻8号	18-23	1910 (M43) 8.1	
327	何故高等教育が女子に必要ならずと云 う事	「成功」19巻1号	30-31	1910 (M43) 8.1	* 述
328	俄位立の文芸	「太陽」16巻11号	107-111	1910 (M43) 8.1	
329	下田行（三）	「小学校」9巻9号	57-62	1910 (M43) 8.5	
330	下田行（四）	「小学校」9巻10号	67-71	1910 (M43) 8.20	
331	児童の発達力（承前）	「児童研究」14巻2号	41-44	1910 (M43) 8.25	* 談
	* 日本児童研究会講演				
332	叢談 感話（承前）	「女子教育」7巻9号	21-23	1910 (M43) 9.1	
333	豊太閤を現代に生きしめば	「成功」19巻4号 臨時号	85-90	1910 (M43) 10.10	
334	叢談 胎教	「児童研究」14巻4号	130-134	1910 (M43) 10.25	
335	胎教	* 以下次号 「女子教育」7巻11号	1-9	1910 (M43) 11.1	
336	叢談 感話（承前）	「女子教育」7巻11号	24-27	1910 (M43) 11.1	
337	大国民の自覚心	「成功」19巻5号	37-38	1910 (M43) 11.1	* 述
338	出版物と思想の傾向	「読売新聞」12024号	5面	1910 (M43) 11.6	
339	大国民と道徳	「日本之小学教師」12巻143号	6-8	1910 (M43) 11.15	
340	胎教（承前）	* 完 「児童研究」14巻5号	165-167	1910 (M43) 11.25	
341	叢談 感話（承前）	「女子教育」7巻12号	18-21	1910 (M43) 12.1	
342	大国民と道徳	* 前号の続き 「日本之小学教師」12巻144号	4-7	1910 (M43) 12.15	* 談
343	教育学 師範用教科書	同文館 M44 訂再版, T1 修4	全296	1910 (M43) 12.28	
		*M44年4月20日文部省検定済			
344	新定教科女子修身教科書巻1-4高女用	開成館 M45 訂再	未見	1911 (M44)	
345	叢談 現代美談	「女子教育」8巻1号	26-29	1911 (M44) 1.1	
346	女子師範学校における文学士下田次郎 君講演	「千葉教育雑誌」225号	未見	1911 (M44) 1.15	東大
347	修良談（論説）	「千葉教育雑誌」226号	未見	1911 (M44) 2.15	東大
348	近世教育史	同文館	全250	1911 (M44) 2.27	マ
349	叢談現代美談（承前）	「女子教育」8巻2号	23-27	1911 (M44) 2.1	

350	身噴みの無い今の女	「家庭之友」8卷11号	未見	1911 (M44) 2.3	
351	我が青年の学ぶべき英國人の氣風	「青年之友」1卷5号	135－137	1911 (M44) 2.15	
352	修養談	「千葉教育雑誌」226号	未見	1911 (M44) 2.15	東大
353	文学と教育	「文学界」1卷1号	12－16	1911 (M44) 2.20	
354	叢談 現代美談（承前）	「女子教育」8卷3号	24－28	1911 (M44) 3.1	
355	叢談 現代美談	「女子教育」8卷4号	14－18	1911 (M44) 4.1	
356	青年論	「国民雑誌」2卷4号	64－65	1911 (M44) 4.1	
357	青年と老人と	「教育學術界」23卷1号	23－28	1911 (M44) 4.10	
358	まだ勉強が足りない	「青年之友」1卷7号	205－206	1911 (M44) 4.15	
359	ジャン、パウル	「小学校」11卷2号	20－22	1911 (M44) 4.20	
360	哀れむべき独身の婦人	「婦人くらぶ」4卷5号	49－52	1911 (M44) 5.1	
361	女子教育と高等教育	「婦人世界」6卷6号	32－36	1911 (M44) 5.1	
362	叢談 現代美談（承前）	「女子教育」8卷5号	17－21	1911 (M44) 5.1	
363	叢談 現代美談（承前）	「女子教育」8卷6号	24－28	1911 (M44) 6.1	
364	教育一点帳ではいかぬ ＊張の間違い?	「国民教育」2卷6号	27－31	1911 (M44) 6.15	
365	叢談 現代美談（承前）	「女子教育」8卷7号	23－25	1911 (M44) 7.1	
366	叢談 感話（承前）	「女子教育」8卷8号	26－28	1911 (M44) 8.1	
367	盆栽的婦人 （現代婦人界思潮） ＊婦人画報58より	「婦人くらぶ」4卷8号	92－93	1911 (M44) 8.1	概要
368	余の文芸、道徳、教育に関する最近の 感想	「日本雑誌」1卷1号	84－86	1911 (M44) 8.1	
369	叢談感話（承前）	「女子教育」8卷9号	16－18	1911 (M44) 9.1	
370	読書の時間を造れ	「大和なでしこ」11卷11号	な5－な7	1911 (M44) 9.15	
371	見界を廣くせよ	「秋田県教育雑誌」240号	22－23	1911 (M44) 9.25	
372	婦人問題 ＊終	「東亜の光」6卷10号	41－47	1911 (M44) 10月	
373	沈默親の苦闘 ＊婦女界4の3より	「婦人くらぶ」4卷10号	93－94	1911 (M44) 10.1	* 談
374	叢談感話（承前）	「女子教育」8卷10号	23－24	1911 (M44) 10.1	
375	沖縄行（一）	「女子教育」8卷10号	28－34	1911 (M44) 10.1	
376	沖縄行	「小学校」12卷1号	53－60	1911 (M44) 10.5	
377	根本は生きた人に在り	「国民教育」2卷10号	27－28	1911 (M44) 10.15	* 談
378	沖縄行（2） ＊終	「女子教育」8卷11号	30－34	1911 (M44) 11.1	
379	祝辞	「教育界」11卷1号	14	1911 (M44) 11.3	
380	沖縄行	「小学校」12卷3号	65－73	1911 (M44) 11.5	
381	沖縄行（三） ＊未完	「小学校」12卷4号	29－36	1911 (M44) 11.20	
382	叢談感話	「女子教育」8卷12号	24－25	1911 (M44) 12.1	
383	沖縄行（四） ＊未完	「小学校」12卷5号	50－58	1911 (M44) 12.5	
384	沖縄行（五） ＊未完	「小学校」12卷6号	59－66	1911 (M44) 12.20	
385	年頭漫録	「女子教育」9卷1号	1－4	1912 (M45) 1.1	

386	婦人問題	大阪朝日新聞 10728号	21面下段	1912 (M45) 1.1	
387	裁縫及び家事に就いて	「帝国教育」354号	9-16	1912 (M45) 1.1	*談
388	沖縄行（六）	「小学校」12卷7号	21	1912 (M45) 1.1	
389	巴里のパンジョン	「女学世界」12卷3号	11-22	1912 (M45) 1.5	
390	日本人の優れたる事ども	「新公論」27年1号	11-12	1912 (M45) 2.1	
391	裁縫及び家事に就て	「女子教育」9卷2号	3-18	1912 (M45) 2.10	*談
	*文部省実科高等女学校長会議講演				
392	叢談 児童につきて見聞せる事ども	「女子教育」9卷2号	31-32	1912 (M45) 2.10	
393	結婚破棄の悲劇	「女学世界」12卷4号	73	1912 (M45) 3.1	
394	家庭と婦人（一）	*未完 「東京教育」263号	1-7	1912 (M45) 3.5	*談
395	今後の日本婦人は何を為すべきか	「大和なでしこ」12卷5号	な13-な17	1912 (M45) 3.15	
396	先づ高等文官任用令を改正せよ	「帝国教育」357号	3-6	1912 (M45) 4.1	*談
397	家庭と婦人（二）	*完 「東京教育」264号	148-150	1912 (M45) 4.5	*述
398	家庭と幼稚園	「婦人と子ども」12卷4号	1-7	1912 (M45) 4.5	*談
399	敢て婦人に言及	読売新聞 12555号	7面下段	1912 (M45) 4.21	
400	三橋傳藏君（故東京市神田小学校長）	「日本之小学教師」14卷160号	82-85	1912 (M45) 4.15	
401	小学校の女教員に就て	「婦女新聞」622号	5面	1912 (M45) 4.19	
402	今後の日本の婦人	*本会女子部講演 「弘道会雑誌」242号	26-37	1912 (M45) 5.1	*談
403	榛名行（一）	「小学校」13卷3号	50-56	1912 (M45) 5.5	
404	榛名行（2）	「小学校」13卷5号	54-59	1912 (M45) 5.20	
405	羞恥は身体の良心	「新公論」27年6月	78	1912 (M45) 6.1	
406	新女性を論じてノラ及びマグダに及ぶ	「日本及日本人」583号	30-35	1912 (M45) 6.1	
407	婦人の言語と態度	*婦人画報より 「女子教育」9卷6号	35-36	1912 (M45) 6.1	
408	現代と将来	*丁酉倫理会講演 「国民雑誌」3卷12号	54-56	1912 (M45) 6.15	*談
409	榛名行（三）	「小学校」13卷7号	62-66	1912 (M45) 6.20	
410	現代と将来	「丁酉倫理会講演集」119輯	22-50	1912 (M45) 7.10	
411	文苑 雀	「女子教育」9卷7号	30-33	1912 (M45) 7.10	
412	芸者に学べ	「新公論」27年9月	未見	1912 (M45) 9.1	

注1) 新潟教育研究所にあるが劣化を理由に確認できず未見。

おわりに

明治期における下田次郎氏の文献は、412件が認められた。5年を目途に文献収集した結果、7年間余りを費やした。本目録は、明治期の下田次郎の業績の大部分を網羅していると考えるが、個人の力には限界があり、思わぬ遺漏もあると予想される。また、一部に、欠号など所在不明で未確認のものや、存在しても劣化やマイクロ化の途中であるなどを除き、できる限り、現物や複写で入手することができた。これらについて、ご教示いただければ幸いである。下田次郎氏の大正・昭和期

の業績については、別の機会に記すこととする。

文献探索・文献収集にあたり、お世話になった福井大学図書館、国立国会図書館、米国議会図書館をはじめ全国の国公立・私立の多くの図書館・資料室とその関係者に心から深謝いたします。

注

- 1) 下田次郎 任女子高等師範学校教授、任及び辞令、『官報』、第4881号、65p、印刷局、明治32年10月6日。